

大きく育てと願いを込めて 大丸保育園で田植え体験



4月4日(土)、大丸保育園の園児たちが田植え体験を行いました。

参加した園児は27名で、所有者から田植えの仕方を習いながら、楽しく苗を植えました。

体験した上野純^{さいと}さんは「泥にはまったり、尻もちをついたりして、とても楽しかったです」、続いて川原絆心^{しゅん}さんは「真っ直ぐ植えるのが難しかったけど楽しかったです。大きく育つのが楽しみです」と元気に話してくれました。

秋には稲刈り体験が計画されています。

新型コロナ対策にご活用ください 町へご寄附をいただきました



3月31日(火)、役場応接室において、おおすみ半島スマートエネルギー株式会社から町へ寄附金をいただきました。

同社は、地方創生を目的に、電力自由化に伴い、大隅半島におけるエネルギーの地産地消に取り組まれている会社です。

代表取締役の村上博紀^{ひろき}さんは「新型コロナの影響を鑑み、少額ではありますが、有事の際にぜひご活用ください」と述べられました。



ご好意に感謝いたします 霧島運輸倉庫(株)からマスク寄贈

5月1日(金)、役場応接室において、霧島運輸倉庫株式会社から本町へマスク5,000枚が寄贈されました。

同社社長の岸田美津志^{みつし}さんの奥様が本町出身で、日頃からお世話になっている大崎町に恩返しが出来ればという思いから今回の寄贈となりました。

贈呈式で、同社取締役専務の岸田篤秀^{あつひで}さんは「新型コロナウイルスの影響がでている中、少しでも協力したいという思いから寄贈させていただきました。マスクはこれからも必要になると思います。ぜひ有効にお使いください」と述べられました。

また東町長は「マスクは必需品で、本町で備蓄しているマスクが少なくなってきた現状があります。マスクの入手が困難な中で、今回の寄贈は非常にありがたいと思います。医療・福祉関係や学校関係を中心に、有効に使用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。